要保管

CT-72813

8 056734 834468

：ヘッダー

MULTI CHAIN
クライミングテクノロジー
マルチチェーン

EN566:2006
MADE IN Europe
89/686/CEE
高所からの墜落防止のための個人用保護具

クライミングテクノロジー
マルチチェーン取扱説明書

製造元:イタリア・アルデザイン社
（商標名:クライミング・テクノロジー）
輸入販売元:イワタニ・プリムス株式会社
東京都中央区八丁堀4-12-20
電話番号 03-3555-5605
Made in Europe（ルーマニア製）

はじめにお読みください

登山、クライミングは一般的に他のスポーツに比べ、リスクの高いスポーツです。クライミング用品を使用しても登山、クライミングには潜在的な危険が伴います。ご自分自身の安全のため、クライミングを行うかどうかの判断はご自分で下してください。本製品を使用する前には必ず本取扱説明書をよく読み、本製品の特徴や注意事項をよく理解して使用してください。実際の使用の前には本製品の使用方法に十分に慣れることが必要です。また、クライミングに際しては安全確保に対する幅広い知識が必要であることを認識し、考えられうる事故に備えなければいけないことを考慮してください。

この取扱説明書はご使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みいただいた後はいつでもご覧になれる所に保管してください。最新の情報や、その他の補足情報、及びその他の言語での取扱説明は、www.climbingtechnology.comにて確認してください。

⚠ **警告** 本説明書の正しい取扱方法に従わない場合、死亡または重大な傷害を負う恐れがあります。

表示内容

⚠ **危険**:人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容です。
⚠ **警告**:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ **注意**:人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容です。
⊘ **禁止**:やってはいけないことを表しています。

ご使用に際しての注意事項<必ずお読みください>

この注意書は、本製品を登山、クライミングで正しく使用するための注意事項が書かれています。誤った使用方法、不適切な使用方法は、死亡または重傷を負う恐れがあります。この器具を使用する人は、使用方法を習熟しておく必要があります。使用者は使用方法（器具の使用方法および安全確保に関しての正しい措置）についての充分な習得が必要です。多くの誤った使用方法がありますが、この説明書にはその誤った使用方法を一部のみ図解しています。本取扱説明書に記載のある正しい方法でのみ使用してください。他の方法による誤った使用方法は禁止いたします。使用者はクライミング、岩登り等での実際の使用における生命および身体に対するリスクをあらかじめ認識してください。正しい使用方法を習得しない、またはリスクを認識しない人、登山、クライミング全般に対する知識を有しない人や安全確保を行えない人は、本製品を使用してはいけません。製造元、販売店、輸入代理店は、誤った使用方法や不適切な使用方法に起因するすべての事故に対し一切の責任を負いません。

本取扱説明書は、登山、アルパインクライミング、スポーツクライミング用品の正しい使用方法などについて説明を行うものです。それらに関する専門的用語が用いられています。語句の内容が理解できない場合は本製品を使用せず、まずクライミング講習等を受講してください。またクライミングには安全を確保するための正しいロープワークが必要です。これらが行えない場合は危険ですのでクライミングを行わないでください。また、クライミングは、クライミングについての知識や技能、およびその安全確保について十分な知識を持ったクライミングパートナーと一緒に行ってください。

⚠ **警告** 登山、クライミングの前または最中には、アルコール、向精神薬、その他、知覚・認知、バランス感覚、集中力に悪影響を与える食品や薬品等の摂取を行わないでください。

EN566製品についての説明

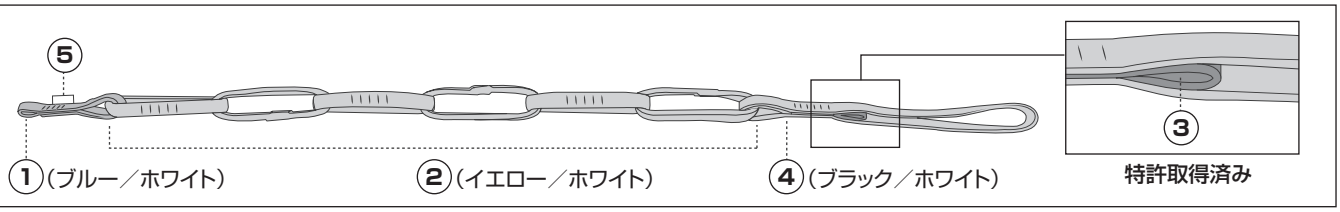
EN番号はヨーロッパ連合で規定する製品の規格で、EN566は登山やクライミング用のスリングを意味します。

1．各部の名称及び主な素材(図1)

①-トップループ(ブルー／ホワイト)、②-中間ループ(イエロー／ホワイト)、③-取付ループ、④-ボトムループ(ブラック／ホワイト)、⑤-表示ラベル

主な素材:ナイロン、ダイニーマ(ポリエチレン)

図1　各部の名称



2．用途

⚠ **警告**　毎回の使用前に必ず点検を行ってください。摩耗や亀裂、縫製のほつれが等があった場合は製品を破棄し、新しいものを使用してください。

本製品(マルチチェーン)は、すべてのループに24kNの破断強度を持っています(**図2.1**)。使用の際はハーネスに接続し、必ずトップループか中間ループにEN12275等の基準を満たしたカラビナを使用し、アンカー(支点)や他のディバイスに接続してください(**図2.2**)。セルフビレイ(**図3.1**)やラペリング(**図3.2**)、エイダー=アブミ(**図3.3**)として使用することができます。また2か所以上のアンカー(支点)へ接続することでビレイポイントの構築も可能です(**図4**)。

⚠ **警告**　本製品の取付ループを用いずに単純なガースヒッチ(ひばり結び)でハーネスに接続することは強度低下をもたらします(**図2.3**)。

図2　破断強度

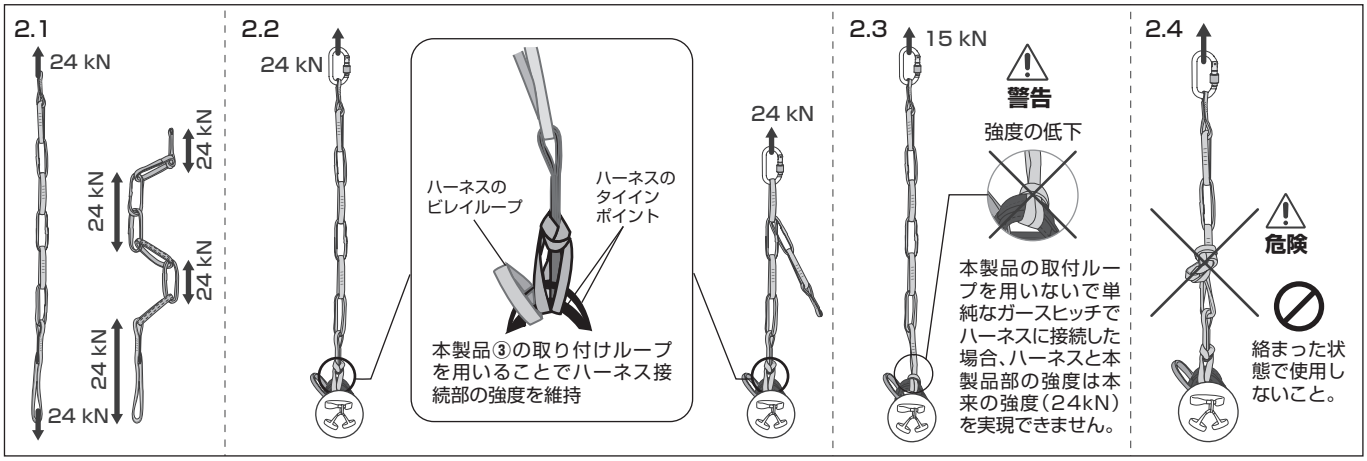


図3　使用例

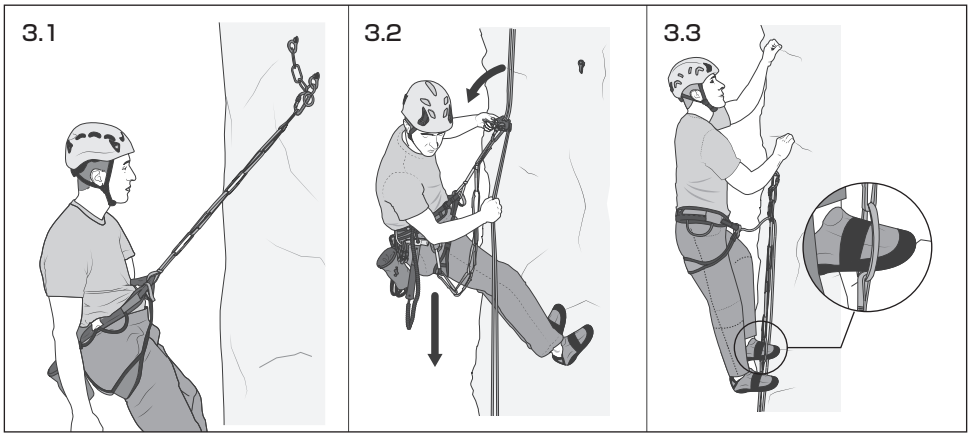
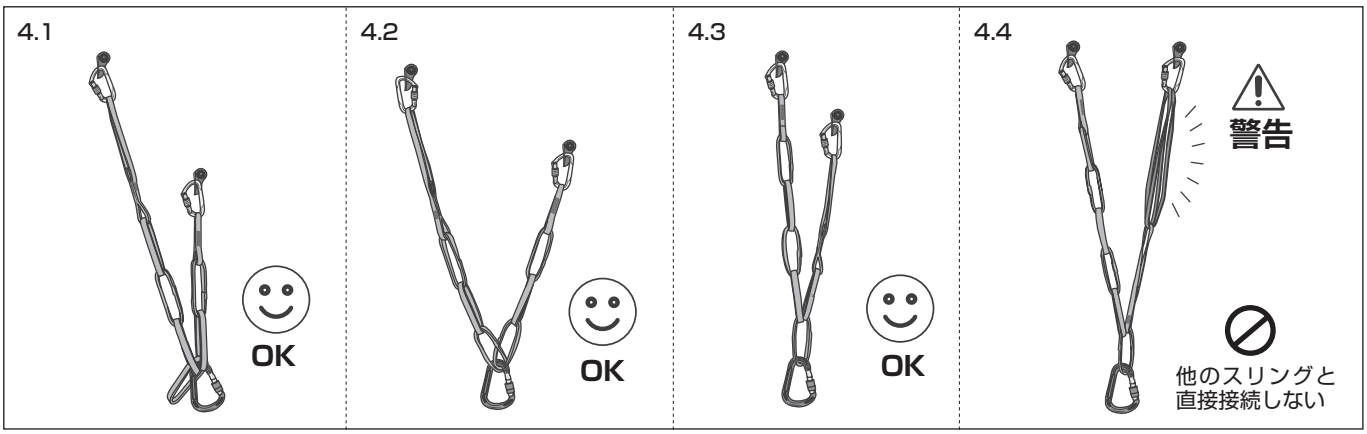


図4　ビレイステーション



⚠ **警告**　本製品を、カラビナ等を用いずに他のスリングと直接接続すると本製品の強度を低下させますので行わないでください(**図4.4**)。

3．ハーネスへの取付方法

1)ボトムループを、ハーネスのタイインポイントへ通します(**図5.1**)。
2)ボトムループ先端を、**図5.2**のように取付ループの中へ通します。
3)取付ループから飛び出したボトムループ先端にトップループを通した後、中間ループも通していきます(**図5.3**)。
4)**図5.4**のようになれば完成です。

4．長さの調節と携帯について

本製品を使用してのセルフビレイを行うときは、トップループに付けたカラビナ(A)とアンカーポイントを接続してください(**図6.1**)。ハーネスとアンカーとの距離を短くする場合は、他のカラビナ(B)を中間ループにかけ、カラビナ(B)とトップループについたカラビナ(A)を接続する(**図6.2**)か、カラビナ(B)のみアンカーポイントへ接続してください(**図6.3**)。

⚠ **警告**　本製品の携行時には必ず**図6.5**のように束ねてください。**図6.4**のように垂らしていると足や他の突起物等に引っ掛かり大変危険です。

図5　ハーネスへの接続

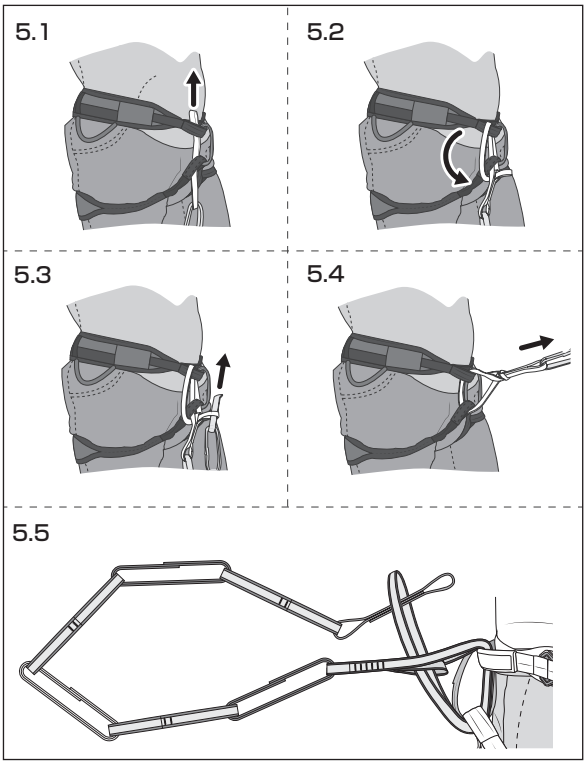
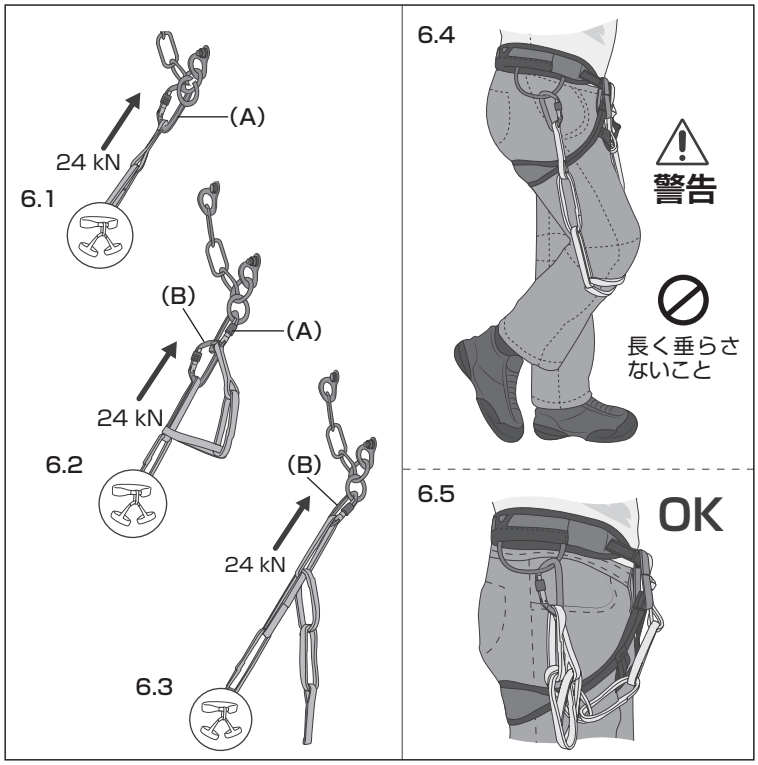


図6　長さの調整と携帯方法



5．表示(図7)

図7　表示

本製品には以下の表示が、製品に取付けられたラベルに記載してあります。
■製造者またはその商号(CTロゴ)■生産国■EN(ヨーロピアンノーム)認証番号■強度を示す数値■生産バッチ番号(例えば01-2014の場合、2014年の1回目の生産バッチであることを表します。)■欧州の品質基準に沿って製造したことを示すCE認証マークと認証機関番号

6．使用に際しての注意事項

毎回の使用前、使用中に以下の確認作業を行ってください。いずれかに該当する場合は直ちに使用を中止し、場合によっては破棄してください。
－ウェビング(本体)や縫い目に目立った摩耗、擦り切れ、亀裂、ほつれ、変色や焼け痕があった。
－本製品と接続されたディバイスを使って構築されたシステムは正常に機能していない。
－岩角などの鋭利な角にかけ使用すること。
－非常に大きな墜落をとめた。または非常に大きな荷重がかかった。
－製品の保管方法に疑いがある。
－製造から12年以上経過している。

7．保管と持ち運び

傷つき防止のため、鋭利なものと分けて保管･運搬を行ってください。保管の際は汚れをよく落とし、よく乾燥させた後、冷暗所で行ってください。汚れがひどい場合は、必要に応じて真水で洗い流し、水をやわらかい布でふき取り、よく乾燥させてください。乾燥の際も直射日光に当てず、風通しの良い場所で行ってください。また高温になるところ、化学薬品、腐食性の物質等に触れる恐れのあるところには絶対に保管しないでください。

8．製品寿命

様々な要素(使用頻度、使用状況･環境、保管状況･環境など)が作用するため製品寿命を特定することは極めて困難です。おおよその期間を算出した場合は以下の通りになります。
－使用頻度が低い場合：12年（最大値）
－使用頻度が極めて高い場合：1年
以下のいずれかに該当する場合は、以後使用しないでください。
－製品の点検が十分に行われていない、または点検の結果から使用不可と判断した場合
－非常に大きな荷重･衝撃を受け、製品の状態に疑いがある場合
－製品が製造されてからの、完全な使用履歴が分からない場合
－該当する規格や法律が変更し、使用には適さないと判断された場合

9．保証について

本製品の製造またはその素材に起因する不良については三年間の保証が有効です。お買い上げいただいた際のレシートは製品の保証書の代わりになるものですので、必ず本取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

次の場合、保証は有効ではありません：1.お買い上げ後の不適切な輸送、移動時の取り扱いが不適当なために生じた故障･損傷　2.通常使用で発生する傷、磨耗、コーティングのはげなどの外観上の変化　3.不適切な保管方法や誤った使用方法や不注意によって起因した故障･損傷　4.改造、不当な修理による故障･損傷　5.火災･地震、水害、その他天災事故による故障･損傷　6.または前述の事項に準じたその他の要因によるもの

保証期間後の修理･点検等についても本書をご提示ください。

本取扱説明書には著作権があります。ご自分の予備としてのほかはイワタニ･プリムス株式会社の許可なしに複製、公開することはできません。

マルチチェーン取扱説明書
発行日　2015年4月10日
発行者　イワタニ･プリムス株式会社
東京都中央区八丁堀4-12-20
電話03-3555-5605
MC2